

# 平成23年度事業報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

特定非営利活動法人 メッシュ・サポート

## 1 事業の成果

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災者の皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

私どもは、岩手県の災害対策本部よりヘリコプターによる支援要請を受け、平成23年3月28日から平成23年4月12日までの期間、災害支援活動を行いました。

現地では、ただちに災害対策本部が設けられ、7カ所の仮設診療所が設置されましたが道路や通信網が寸断され情報が全く入ってこない状況では、医薬品や医療機器、またはどのような専門医が必要とされているのかなど、現状を把握することができないため、災害本部直轄のヘリが必要との要請をいただき、理事会にて審議し派遣致しました。被災地では、医療物資の搬送や医療スタッフの移動手段として約50件のフライトを行い、医療チームMESHとして被災者の支援を行うことができました。

岩手県へ派遣したヘリの機体は、平成23年4月13日より5月末まで法律に定められている耐空検査を受け、6月中旬にMESHヘリポートへ配備することができ、救急医療活動を再開いたしました。

救急ヘリの運航資金造成については、東日本大震災以降多くのチャリティーイベントや募金、企業寄附が支援金や義捐金として東日本へ流れたことも一因となり、前年度比として約30%の落ち込みとなりました。

その後も資金造成が厳しい状況が続くことが予測されるなか、1日でも長く救急ヘリを運航するため、那覇市壺川の事務所を8月末で閉鎖し、名護事務所に業務を統合する事になりましたが、実務を行うのは非常に困難な状況でした。

また、救急ヘリを11月で運航停止せざるを得ないことが決定的になったことを踏まえ、今後の活動を事業の継続も含め、どうするかを理事会にて審議した結果、運航再開へ向け更なる資金造成へむけ推進すること、合わせてヘリの運航費用を軽減することを目指すことで決定しました。

資金造成活動を行うには、南部地域に拠点がないことには、活発な推進ができないことを危惧しているところに、株式会社上原自動車様より事務所を無償提供するお申し出をいただき、12月より南部事務所として事務局運営を開始しました。

その成果として、平成23年度終了時点で繰越金を4100万まで積み上げることができ、また、年間1億円が必要だったヘリの運航費用を6000万に抑えることができる可能性が見えてきました。

寄付金やチャリティーイベントの収入が大幅な減少を見せる中、会費収入と寄付金付き商品の収入は安定しており、改めて認定NPO法人メッシュ・サポートは、会員の皆様の善意と民間企業のご理解とご協力に支えられ、着実に安定した収入基盤が出来上がりつつあると実感できた年度でした。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
MESH事業	主として航空機を利用し、沖縄県離島、過疎地等、救急医療を必要とする人々に対してこれを無償で行う。	通年	沖縄全島	20人	沖縄県民、来沖商用者、観光客	40,308
MESH事業支援 募金活動	MESH活動を市町村や企業とタイアップし、各種イベントにおいて会員募集活動、募金活動を実施。インターネット等も活用	通年	沖縄全島	30人	沖縄県民、来沖商用者、観光客	17,807
地域医療支援ボランティア活動の普及、啓発						

地域災害ボランティア活動の普及、啓発						
僻地・離島住民に対する医療支援	ICT技術を活用した健康管理システムやGPS位置情報取得システムなどを用いて、沖縄北部離島地域を中心とした地域住民が安心して元気で暮らせる環境づくりを行う。	通年	沖縄全島	3人	沖縄県民	3,370
主として航空機を利用した救急医療事業の調査・研究及び情報提供						
その他上記に付帯する支援、企画、運営、コンサルティング事業						

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
MESHブランド、サブブランド開発、商品企画、販売						
各種イベント企画、運営						
建築設計及び監理の請負						
会員等の親睦を図る事業						

# 特定非営利活動に係る事業会計 貸借対照表

平成24年3月31日現在

特定非営利活動法人 メッシュ・サポート

(単位:円)

科 目	金 額		科 目	金 額	
I 資産の部			II 負債の部		
1. 流動資産			1. 流動負債		
現金	357,538		未払金	1,135,496	
預金	35,813,390		預り金	158,762	
商品券	356,400				
仮払金	3,325				
			流動負債合計		1,294,258
流動資産合計		36,530,653	負債合計		1,294,258
2. 固定資産			III 正味財産の部		
(1)有形固定資産			国庫補助金等特別積立金	94,531,438	
工具器具備品	5,925,304		前期繰越正味財産	47,105,595	
(2)無形固定資産			当期正味財産	△ 5,824,271	
ソフトウェア	88,641,463				
(3)投資その他の資産					
差入保証金	12,000				
長期前払費用	5,997,600				
固定資産合計		100,576,367	正味財産合計		135,812,762
資産合計		137,107,020	負債及び正味財産合計		137,107,020